



2023年6月30日

各 位

会 社 名 宮越ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 宮 越 邦 正
(コード:6620 東証プライム市場)
問合せ先 取締役常務執行役員 板 倉 啓 太
電話番号 03 (3298) 7111 (代表)

上場維持基準の適合に向けた計画

当社は、2023年3月31日時点において、東京証券取引所プライム市場における上場維持基準に一部適合しない状態となったことから、下記のとおり上場維持基準の適合に向けた計画を作成しましたのでお知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況および計画期間

当社の2023年3月31日時点における東京証券取引所プライム市場の上場維持基準への適合状況は以下のとおりとなっており、流通株式比率については基準に適合していません。

当社は、上場維持基準を満たすため2025年3月末までに次のとおり取組みを進めてまいります。

	株主数	流通株式数	流通株式 時価総額	流通株式比率
当社の状況	3,261人	138,592単位	115億円	34.6%
上場維持基準	800人	20,000単位	100億円	35.0%
計画期間				2025年3月末

(注)当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2. 上場維持基準の適合に向けた取組の基本方針、課題および取組内容

(1) 基本方針

当社グループは、中国・深圳市で計画している大規模再開発「ワールド・イノベーション・センター」(仮称:「WIC」)プロジェクトにおいて、WELL(人々の健康とウェルネスに焦点を合わせた建築の環境性能評価システム)と LEED・緑色建築認証(グリーンビルディングの環境性能評価システム)の取得に取り組み、環境との共生をより高次元で実現し、持続的発展が可能な社会の実現に貢献していくことが企業価値の向上につながる重要な経営課題と認識しております。このため、当社は多くの投資家からの投資対象となり、持続的に企業価値及び株主価値を最大化させえるためには、プライム市場において、流動性と高いガバナンス水準を備えた会社であることを示すことが重要であると認識しております。

(2) 課題、取組内容

課題といたしましては、前期において事業法人による株式の新規大口取得が原因で、流動株式比率において上場維持基準を下回る原因となっております。

当社は、基本方針のもと、プライム市場の基準項目の一つである「流通株式比率 35%以上」の達成に向けて、今後も新規の事業法人等が株式を取得することを想定し、抜本的な対策を進めてまいります。抜本的な対策といたしましては、第三者割当増資に応じて頂いた主要株主等の保有株式の引き下げ等を依頼し、基準項目の適合に必要な改善を進めてまいります。

なお、当社株式の流動性や株価への影響を考慮に入れ、徐々に流動比率を高めることを考えており、その計画期間は2025年3月末までといたしました。

今後も中長期での企業価値や株式価値の継続的な向上を目指し、コーポレート・ガバナンスの一層の充実を図り、広報/IRの強化に努めてまいります。

以上